

「対話的教養」

——分野横断を越えた知的基盤とは何か

Dogma



Interdisc
iplinary

今日、大学院のみならず、多くの学術的環境の中で「共同研究」の重要性が指摘される。先端総合学術研究科においても共同研究は推進され、異なる専門領域を持つ研究者による合同研究が常に行われている。だが、異なる専門領域を持つ研究者たちは、一体どのようにして共同研究を行うのだろうか。これには「教養」というものが大きく関係するといえる。本年は近畿大学准教授の大澤聡先生にお越しいただき、氏が提示する「対話的教養」について、当研究科の教員との「対話」から「教養」の正体を考えたい。

場所 立命館大学衣笠キャンパス 創思館1階カンファレンスルーム

日時 2019年1月27日（日）15時～18時（開場14時半）

15:00-15:15 企画主旨説明

15:15-16:15 大澤聡先生(近畿大学准教授)による講演会

16:35-17:15 鼎談

登壇者

大澤聡(近畿大学准教授)

岸政彦(立命館大学大学院先端総合学術研究科教授)

小川さやか(立命館大学大学院先端総合学術研究科准教授)

17:15-17:40 質疑応答

18:00- 閉会

主催 立命館大学大学院先端総合学術研究科パートナーシップ委員会

特別な配慮が必要な方は開催3日前までにメールで連絡願います。

アドレス gr0263px@ed.ritsumei.ac.jp (今里)